

令和2年度神奈川県美しい環境づくり推進協議会の開催結果について

1 会議名

令和2年度神奈川県美しい環境づくり推進協議会

2 開催方法

書面開催（議題に対する意見照会）

3 開催期間

令和3年2月24日（水）から令和3年3月30日（火）まで

4 出席者

別紙1のとおり

5 議題

- (1) 美化活動の推進及び不法投棄対策の取組みについて（報告事項）
- (2) 神奈川県美しい環境づくり推進協議会の今後の在り方の検討及び来年度の委員委嘱等について
- (3) その他

6 開催結果

別紙2のとおり

出席者名簿

(1) 委員

(敬称略)

	氏 名	御 所 属 等
1	中田 良平	スチール缶リサイクル協会 専務理事
2	若野 隆生	湘南海岸をきれいにする会 会長
3	小堤 健司	一般社団法人神奈川県バス協会 常務理事
4	安藤 里香	一般社団法人神奈川県経営者協会 主査
5	黒田 邦方	小田急電鉄株式会社 CSR・広報部長
6	松浦 治美	公益財団法人かながわ海岸美化財団 代表理事
7	石本 健二	株式会社神奈川新聞社 厚木支局長
8	古尾谷 明美	神奈川県都市清掃行政協議会 事務局長 (秦野市環境産業部環境資源対策課長)
9	小林 正直	神奈川県町村清掃行政協議会 会長 (寒川町環境経済部環境課長)
10	西 寿子	公募委員
11	勝田 暎子	公募委員
12	石川 巧	神奈川県議会議員
13	野田 治美	神奈川県議会議員
14	小林 幸文	神奈川県環境農政局環境部長【会長】

(2) 事務局

	氏 名	職 名
1	田中 晃	神奈川県環境農政局環境部資源循環推進課長
2	中田 康博	神奈川県環境農政局環境部資源循環推進課 適正処理グループ グループリーダー
3	逸見 佳樹	神奈川県環境農政局環境部資源循環推進課 適正処理グループ 主事

令和 2 年度神奈川県美しい環境づくり推進協議会（書面会議） 開催結果

1 議題 1 美化活動の推進及び不法投棄対策の取組みについて

資料 1 及び参考資料 1 から 5 により、本県の美化活動や不法投棄対策に係る取組みについて報告し、各委員から意見を伺った。

伺った意見は、今後の取組みの参考とさせていただく。

各委員からの意見は次のとおり。

中田委員	意見等なし
若野委員	<p>コロナ禍での 1 年となったが、その中でも海で遊んでいる人もおり、時にはバーベキュー等で食事をし、ごみや器材の放置等をしたまま帰る人たちもいた。</p> <p>ごみや使った道具は必ず持ち帰ってもらいたい。</p>
小堤委員	意見等なし
安藤委員	<p>(1) 新型コロナウイルス感染症の影響により、今年度実施できなかった事業があるのは、やむを得ないことだと思う。</p> <p>(2) 不法投棄に関しては、投棄前の予防策を行うことが肝要だと思うので、監視活動やステッカーの掲示等、継続して続けていくことが必要だと思う。</p> <p>また、監視活動を行っているということ自体の広報も効果的であると感じる。</p>
黒田委員	意見等なし
松浦委員	意見等なし
石本委員	<p>ドローンを活用したスカイパトロールを実施するのはとても良いことだと思う。</p> <p>2019年の台風19号など、降水量が多い台風などによりダムの放流量が増えた後は、たくさんのごみが相模川のあちらこちらで目についた記憶がある。放流量が多かった後の河川のごみを発見するのに、ドローンが効果的かと思うので、より効果的に活用していただきたい。</p>
古尾谷委員	意見等なし
小林委員	意見等なし
西委員	<p>(1) スカイパトロールの取組みは良いと思うので、今後も続けることを希望する。</p> <p>(2) 参考資料 5 内に「普及啓発→環境学習の推進「プラごみゼロに向けた取組」の出前講座」とあるが、私の所属の N P O では</p>

	<p>既に出前講座を実施しており、団体との連携も必要だと思う。</p> <p>(3) かながわアジェンダ推進センターもプラごみのポスターを作成した。プラごみゼロ宣言用紙をもっと活用していただきたいと願っている。</p>
勝田委員	<p>(1) バーベキューをした後のごみ、たばこの吸い殻、歩きながらの飲食をした後のポイ捨て、電車内に放置される飲み終わりのペットボトルなど、自分が出したごみは自分できちんと処理するという当たり前のことがなぜできないのだろうか。</p> <p>(2) プラごみ再生のため分別収集されているが、汚れていて再生不可能な物がかなりあると聞いている。食品トレイそのものを減らす方法はないのか。</p> <p>(3) ペットボトルについて、デポジット制にして品物代金+デポジット料を支払うようにすれば、ポイ捨てが少しは減るのではないだろうか。</p> <p>自販機の隣に回収用の装置を置き、そこにペットボトルを入れればデポジット料が戻るということはできないのか。</p>
石川委員	意見等なし
野田委員	<p>近年、海洋プラスチック汚染が世界的な問題となる中、国連の報告では、日本は、1人当たりのプラスチック容器包装の廃棄量が、世界で2番目に多いとされている。</p> <p>2015年オーシャンクリーンアップが海域で行ったプラごみ調査では、なんと日本のゴミが、一番多かったという調査結果も出ており、本県のペットボトル本体とラベル・キャップの3分別は不徹底なことから、ペットボトル素材への再生利用が、全国実績で12%と低い状況である。さらに、コロナ禍の生活からさらに増える今、プラごみの「発生抑制」を進め、資源がしっかりと「循環」する仕組みをつくることが求められる。一人一人が環境負荷の少ない生活を目指し行動する施策は重要である。</p> <p>また、プラごみの削減や再生利用を推進しても、一度、河川を通じて海岸に流れ出たごみは回収・清掃するしかなく、本県の海岸に漂着するゴミの7割は台風や大雨により内陸から河川を通じて海に流れ出たものである。かながわ海岸美化財団のビーチクリーン活動は非常に効果もあり、活動拡大等に係る推進方策も必要だが、地元では有志がビーチクリーンを行い、自治体では年1～2回というところもある。海岸の多い本県においては町内会での活動拡大や、また、持ち帰ることが難しいこともあり、夏場のビーチではゴミ箱を設置する、美化パトロールなどの新たな条例・ルールを作るなど強い施策も必要と考える。</p>

2 議題2 神奈川県美しい環境づくり推進協議会の今後の在り方の検討及び来年度の委員の委嘱等について

資料2及び参考資料6により、本協議会の今後の在り方の検討及び来年度の委員の委嘱等について、各委員から意見を伺った。

各委員からの意見は次のとおりであり、今後資料2のとおり進めていくとともに、今後の在り方の検討の参考とさせていただく。

中田委員	意見等なし
若野委員	現委員による協議を進めてもらうことで、任期延長若しくは再任としてお願いしたい。
小堤委員	意見等なし
安藤委員	意見等なし
黒田委員	意見等なし
松浦委員	意見等なし
石本委員	意見等なし
古尾谷委員	意見等なし
小林委員	意見等なし
西委員	(1) 議題について、意見等なし
	(2) 参考資料6の「2 将来の関係整理のイメージ」内の、個別重点テーマのワンウェイプラ削減実行委員会において、具体的に例えば「今後、公共でのイベントでは必ずリユース食器を使うよう、県が率先して行動する」などを提案してもらいたい。
勝田委員	意見等なし
石川委員	意見等なし
野田委員	(1) 協議会の委員も、各地域からの県民をもっと多く加えるべきである。さらに男女比率も半々にすべきである。
	(2) コロナ禍で協議会の開催が難しい場合でも、オンラインや今回のようなアンケート形式で幅広い意見を伺うこと。

3 その他

その他、コロナ禍におけるクリーン活動等について、各委員から意見を伺った。

伺った意見は、今後の取組みの参考とさせていただく。

各委員からの意見は次のとおり。

中田委員	意見等なし
若野委員	令和3年は、延期されているオリンピックの開催に当たり、江の島ヨットハーバーでセーリング競技が行われる予定だが、国内外から訪れる多くの方々に「きれいな湘南海岸」を味わってもらい、オリンピックの成功に少しでも協力したいと思う。 啓発活動「KEEPBEAUTIFUL SHONAN BEACH」として呼びかけ、ウエットティッシュ、ゴミ袋、外傷用絆創膏等の啓発グッズの配布をしたいと考えている。
小堤委員	意見等なし
安藤委員	新型コロナウイルス感染症の影響により、活動には制限される部分も多いと思う。 美しい環境を保持するための予防策や啓蒙活動を行うことも、美しい環境づくりにとって効果的だと思う。
黒田委員	意見等なし
松浦委員	意見等なし
石本委員	コロナ禍が続いているが、屋外でのクリーン活動は、3密になる場面は少ないと思うので、感染防止対策をとった上で、活動を継続するのが良いと思う。 ただ、マスク着用の中、猛暑の時期の熱中症などが心配されるため、活動時期に配慮していただくのが良いかと思う。
古尾谷委員	意見等なし
小林委員	意見等なし
西委員	コロナ禍において、クリーン活動も半減しているが、道路上のマスク散乱や河川でのビニール袋が目立っている。 「これらが海に行き、マイクロプラスチックごみになってしまう」ということをもっと知らせるべきである。
勝田委員	コロナ禍がある程度おさまるまで、クリーン活動は休止した方が良いかと思う。
石川委員	意見等なし
野田委員	海での活動は野外でもあり、人数制限などの対応で開催は継続していただきたい。